

地域防災パトロールを実施しました

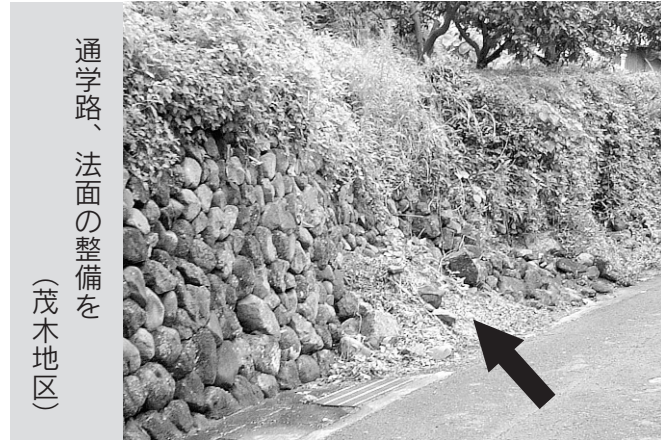
本格的な梅雨入りを前に、地域防災パトロールを実施しました。各地域役員の皆さんと共に『道路法面の整備・防犯対策・通学路の確保』など、42件の指摘箇所を点検しました。今後は、県や市の行政との調整を行い是正を行っていきます。



側溝沿いにガードレールの設置を（愛宕地区）



雨の日、水が流れ出て通行できない（通学路）（南大浦地区）



通学路、法面の整備を（茂木地区）

衆院選近まる！



来たる衆議院・総選挙は、新しい時代を切り拓くため、いかに国民の英知を集めるのか、きわめて重要な闘いです。

経済の不振、膨大な借金財政、主体性なき外交、ビジョンなき少子高齢社会、産業の空洞化と雇用不安、地域社会の疲弊と家庭崩壊等など、その解決は一刻の猶予も許されません。いまこそ信頼される実行の政治が求められています。それは、具体的な行動を示すことであります。その業績を検証し、結果責任を明確にするにシワ寄せする政治であってはなりません。

私は、公正で透明な分権型社会システム、政権交代をめざし、「自立」と「共生」の理念が根付き、働く事が尊ばれ、正直者が力をみない世の中、弱き者に手を差伸べ合える社会、そして世界平和に貢献する日本であるよう全力投球をつづけます。

まさに「長崎から日本を変える！」ことは私共に課せられた歴史的使命であります。

私は、熱き改革の初志を思い起し、これまでお与え頂いた貴重な経験のすべてを懸け、この激戦に挑みます。古い政治を打ち破って新しい日本の再生と、活力満ちた地域社会を皆様方と共に実現しようではありませんか。

二〇〇三年（平成十五年）七月 衆議院議員 高木 義明

暑中お見舞い申し上げます

豪雨を振るった長梅雨も明け、夏本番となりましたが、皆様お変わりありませんか。4月の熱い戦いから早いもので3ヶ月が過ぎてしまいました。見るも聞く

も、何もかもが初めてで戸惑いはありますが、一歩一歩の前進を目標にして毎日を頑張っています。さて選挙後、初めての6月定例会議が開催され、新人として初登壇の機会

を与えられました。

初めての壇上は、当選証書を頂いた時とは違った感動があり、市長や各関係理事者に、市政に対する12項目の質疑を交わしている自分自身が別人のように思いましたが、いろいろな反省を残しながらも、60分間どうにか大任を果たすことが出来ました。

さて、私の登壇中に『男児誘拐殺人事件』という悲しい出来事が発生し、後から犯人は中学1年の男子生徒とわかった時、背筋がゾッとするほどの衝撃を受けました。長崎市議会では再発防止を目指し『幼児誘拐殺人事件の再発防止に関する決議について』満場一致で可決し、市・市教委では『豊かな心をはぐくむ緊急集会』を開催し、再発防止に対する役割を全員で確認しました。

いろいろな家庭環境はあるにせよ、今後二度とこのような事件を発生させないためにも、子どもは親や先生ばかりの躰に任せるのではなく、私たち周りにいる大人も一緒になって、子どもたちの行く末を見守る必要があると思えます。

この様な悲しい事件が、二度と起こらないよう、私は大人の一人として再度訴えます「子どもから逃げるな、大人を逃げるな」合掌。

編集後記

▼地震・水害・冷夏とすっきりとしない異例の夏！長崎市を主会場に半世紀に一度の「長崎ゆめ総体」が輝かしく開幕し、1ヶ月間の次代を担う若人の熱戦がスタートした。こん日までの昼夜を分かたぬ努力と鍛錬・友情の汗と実績を信じ、一戦一戦に集中して郷土代表として誇りを持って参加するその堂々たる勇姿に感動すら覚える。世の政治家先生達にも見習ってほしいものです。

▼永田町では、総裁選挙を中心に何やらよかならぬ動きがチラホラ！郷土の期待を担った代表である事はインターハイ出場の手と何ら違いがある訳はありません。正々堂々、感動を与えるプレーで国民に共感を得られる闘いを演じて欲しいものです。少なくとも明日を信じ、未来に夢をいだく若者が失望しない様に！

長崎市議会議員 西田みのぶ

ご相談はお気軽に



後援会事務所  
長崎市網場町301-18  
Tel & Fax 095-839-6269  
携帯 090-8768-5515

この用紙は再生紙を使用しています。

おもしろいの長崎



だより

No.3

長崎市議会議員

西田みのぶ

平成15年6月 発行責任者 新屋 貴憲  
長崎市水の浦町1の1 Tel 095-861-6032

初登壇！！



長崎市議会議員

西田みのぶ

## 6月定例市議会報告

6月定例長崎市議会が、去る6月23日から7月10日の18日間の日程で開催されました。

今回は、4月の統一地方選挙後、初の定例議会であり、開会冒頭3選を果たした伊藤市長の施政方針の説明や、助役、収入役の選任などの人事案件、また、総額15億2,800万円の一般会計補正予算、議員提案の『幼児誘拐殺人事件の再発防止に関する決議について』の決議、『税源移譲を基本とする三位一体改革に関する意見書』意見書など、22の議案と17の報告を可決・承認し定例長崎市議会を閉会しました。

### 主な一般会計補正予算

1. 伊藤市長が設置する3つの市民委員会運営費用(計490万円)
- 長崎再発見『ひとづくり』委員会  
●歴史・文化・観光施設等『市民利用及び情報発信』検討委員会  
●『明日の福祉を語る市民会議費』
2. 観光振興活性化策として、毎年8月に稲佐山で開催されています『さだまさし野外コンサート』開催費補助金(300万円)
3. 教育費として、スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業



自席より再質問を行う西田みのぶ

治会要望箇所など整備してきたが、今回、市内の約50%の地区が実施のため整備が間に合わなかった箇所もあるため、可能な箇所から早急に整備を進める。

### 男女共同参画社会について

【質問】平成14年10月1日に、長崎市男女共同参画推進条例が施行され、センターを中心に啓蒙活動を含め各種催しを行っているが、特に推進している内容があれば伺いたい。

【答弁】今年度は、従来の参加型の事業に加え、より地域に密着した活動を行う男女共同参画推進委員の設置に向け、要綱等の整備を行っていく。

また、条例の施行日である10月1日からの1週間を「パートナーシップ推進週間」と定め、標語やポスターを広く市民に募集し、男

費として、不登校の傾向にある児童生徒の早期発見・早期対応に向けた実践的調査研究を行う(1717万円)

4. 社会体育行事開催費として学校週5日制の完全実施に伴い、地域スポーツ教室の開催費(947万円)
5. 平成26年度の長崎国体を目指した、ジュニアスポーツ競技力向上対策費としての補助事業を実施(396万円)

### 西田みのぶの質問で

#### 明らかになった主な内容

#### 観光行政について

【質問】鍋冠山展望台及び公園周辺の整備事業の進捗状況は。

【答弁】鍋冠山公園は、平成12年度より国の補助事業である「まちづくり総合支援事業」として平成16年度完成を目前に鋭意整備中で、平成15年度3月末で広場や遊戯施設の整備を行い約44%の進捗率です。今年度は公園便所の設置を予定しており、平成16年度までに既存の展望台を生かし、港を望める西側景観の確保を図るとともに、公園便所や駐車場の改修等もおこなう。

【質問】垂直エレベーターからの歩道

女共同参画推進の意識の醸成を図っていく。

#### 人によさしいまちづくりについて

【質問】道路工事で、視覚障害者誘導用ブロックが原型復旧していない場所がある。また、一部の歩道は凹凸が激しく視覚障害者や車いす使用者が真っ直ぐ進めない状況がある。

障害者にやさしいまちづくりの考え方は。

【答弁】平成14年8月に「長崎市交通バリアフリー基本構想」制定し、都心地区・浦上地区を重点に高齢者や障害者が安全、快適に通行できるよう、歩道幅員の確保、障害者対応信号機の設置、電停へのスロープの設置など平成22年を目標にバリアフリー化を行っている。その他の道路でも、新設や改良時に併せて、各管理者が歩道幅員の確保、点字ブロックの設置、段差の解消など実施している。

【質問】今回、北大浦・南大浦・浪の平小学校3校が統廃合されるが、跡地利用にあたって、高台に居住している住民(高齢者)の代替地や、PFIを導入したコミュニケーション住宅などの建設、または、現在不足している老人福祉施設の建設などの考えはないのか。

橋と斜行エレベーター4階出入り口の歩道は、花火大会等のイベント開催時は多くの見学者で集中すると考えられるが、事故防止対策は考えているのか。

【答弁】この歩道橋については、眺めがすばらしく花火大会などのイベント時には多くの見学者が集まるものと考えられるので、開催時には、職員等を配置し通行スペースの確保や見物客の誘導を行うとともに、その状況について検証を行い、今後の対応について検討を行っていく。



垂直エレベーター

登録する市民運動が行われているが、市町村合併後、端島を世界遺産に登録する事による長崎市への影響。

【答弁】端島の世界遺産の登録を含め、観光資源としての活用は、国の報告書、市町村建設計画などにより、合併後の長崎市の新たな観光資源

【答弁】指摘の通り小学校統廃合後の広大でまとまった土地利用が可能であれば、まちづくり事業の推進にあたっては効果的であるが、跡地活用にあたっては、地域の実情や保護者、地域住民の意向を踏まえて、市政全般の観点から、市民の皆様や関係機関など充分協議し活用を図る必要がある。

### 青少年の育成について

【質問】長崎県民運動として「ココロねっこ運動」が推進されているが、7月から9月までココロねっこ運動強調期間にあたり、長崎市の取り組みについて伺いたい。

【答弁】各学校、PTA、育成協議会に運動の趣旨を理解して頂き、「見えるココロ根っこ運動の推進」「大人も子どもも真の力の付く運動」を目指し、運動に関する団体の活動内容の登録をお願いし、「ココロねっこ運動」の啓発のため、電車広告などの啓発事業を実施する。

【質問】学校週5日制に伴い、小学校毎に、学校週5日制推進会議が設置されているが、平成14年度の取り組み状況を伺いたい。

【答弁】平成14年度は、1校にあたり4~5回の会議を開催して、活動計画の立案、地域での児童実態把握やアンケートの実施、研修会な

としての活用策を検討していきたい。

また、合併後の端島の保全については今後検討する。

### 環境行政について

【質問】6月1日より東部地区でプラスチック製容器包装分別が開始されたが、モデル地区の分別状況と実施後の分別状況は。

【答弁】平成13年10月よりモデル地区で分別収集を試行し、埋め立て処分していた物のうち、重量比で5割、容積比で7割から8割をプラスチック製容器包装として分別収集することができた。

6月1日施行後の状況は、1週目は全体の3割が不具合であったが、2週目は全体の1割強にまで改善された。

【質問】プラスチック製容器包装分別で、各自自治会のごみステーションの整備が必要と考える、市としてどのように考えているのか。

【答弁】今回のプラスチック製容器包装分別で、燃やせないごみの中からプラスチック製容器包装を分別するので、ごみの数量は変わらないがごみ種類は増えた。

実施前に、ごみステーションごとに種類別の看板設置などの措置や、整備する必要がある箇所、自

ど行われており、321回の活動が実施され、のべ約56,000人の参加を得ている。

活動内容としては、地域での継続事業、老人会やPTA婦人会などと連携をした新規行事も開催された。

【質問】少年の事件が多様化しているが、少年補導員の育成や少子化における地域構成について伺いたい。

【答弁】少年補導員の育成については具体的な補導活動の方法や不良行為状況の学習など計画的な研修活動で育成に努めたい。

地域構成については、児童数の減少は進んでいるが、繁華街など地域の状況や市町村合併を見据えながら検討を加えていく。

【質問】矢上大橋の通行料金無料化について、3月議会後、市としての県に対するアクションと無料化の見通しは。

【答弁】矢上大橋を無料化する場合は、未償還額(約17億円)を繰り上げ償還する必要がある。市として、3月議会の意見をふまえ、県に対し無料化について文書で要望を行った。

今後とも引き続き、県に対し無料化を働きかける。